PCR等の検査体制の戦略的強化について

1. 基本的な考え方

○ PCR等の検査体制については、これまで検査能力を拡充。今般、PCR検査について5.2万件の検査能力が確保された。 これを踏まえ、さらに、①検査が必要な者がより迅速・スムーズに検査を受けられるようにするとともに、②濃厚接触者に加え、感染拡大を防止する必要がある場合には広く検査が受けられるようにするとの考え方のもと、以下の対策を実施し、検査体制を一層強化する。

||. 検査体制の強化に向けた対策

2. 検査のアクセス向上

- P C R や抗原定量検査の機器整備を支援(補助金(10/10)の追加公募を実施)
 - 1. 検査能力の増強 ○医療機関に配備されているPCR検査機器や抗原定量検査機器の能力が最大限活用できるよう、検査受託可能な医療機関等をリスト化し、検査ニーズとマッチング。
- 地域の医師の判断のもと迅速に検査が受けられる医療機関をさらに拡大。

 3. 地域の感染状況を

 ぶたます。場合では、
 感染が発生した店舗等に限らず、地域の関係者を幅広く検査。このため、こうした地域に出張
- 踏まえた幅広い検査 して検査する取組(PCR車両の派遣、臨時の検査所等)を支援し、普及させる。

 4. 院内・施設内感染 対策の強化 ○医療機関、高齢者施設等については、新規入院・入所者を含め、感染の可能性の高い場合は、医師の判断のもと迅速に検査できる体制づくりを進める。
- 5. 新技術の積極的な 導入○唾液による抗原簡易キットや鼻腔検体による検査、プール検査など、新技術の開発・実用化 を加速。

Ⅲ. 検査能力の見通し(1日当たり件数)

	4/1	5/15	7/1	現在
PCR検査	1.0万件	2.2万件	3.1万件	5.2万件
抗原キット		(2.1万件)	2.6万件	2.6万件
抗原定量検査				0.8万件

【ピーク時における対応】

○東京都などで行われている、唾液検査に特化した診療所を増やす取組を横展開するとともに、

医療機関の申告による契約締結や契約変更なしに唾液検査ができるようにするなどにより、

- ○上記の対策を進めることにより、検査体制の増強を図る。
- ◎抗原検査キットについては、備蓄の活用(3万件)により 検査需要に機動的に対応する。
- ◎その上で、次のインフルエンザの流行もにらみ、更なる検査体制の強化を図る。

(参考) 新型コロナウイルス感染症における検査体制の進展(1)

検査方法の拡大

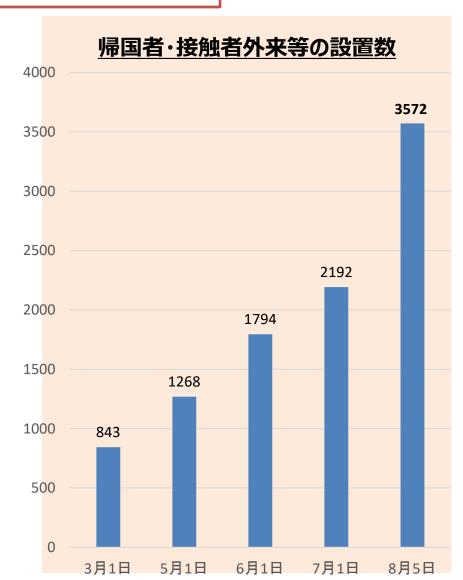
- 6月 2日、唾液によるPCR検査が可能(発症~9日)
- 6月16日、抗原検査(簡易キット)を陰性の場合でも確定診断として活用可能(発症2~9日)
- 6月19日、抗原検査(定量)を薬事承認(PCR検査と同様の使用が可能)、 (6月25日、保険収載)
- 7月17日、無症状者への唾液によるPCR検査・抗原検査(定量)が可能

検査の対象者		PCR検査 (LAMP法含む)		抗原検査(定量) (6月19日~)		抗原検査 (簡易キット)	
		鼻咽頭	唾液	鼻咽頭	唾液	鼻咽頭	唾液
有症状者 (症状消退者含む)	発症から9日目以内	0	〇 (6月2日~)	0	0	○(※1) (6月16日~)	X(%2)
	発症から10日目以降	0	×	0	×	△(※3)	X(%2)
無症状者		0	○ (7月17日~)	0	○ (7月17日~)	X(%2)	X(%2)

- ※1:抗原検査(簡易キット)については、発症2日目から9日目以内
- ※2:検査メーカーにおいて有症状唾液については大学と共同研究中、無症状者については共同研究予定。
- ※3:使用可能だが、陰性の場合は鼻咽頭PCR検査を行う必要あり

(参考) 新型コロナウイルス感染症における検査体制の進展(2)

検体採取能力の強化



※準外来とは、帰国者・接触者外来と同様の機能を有すると都道府県等が 認めたものであり、唾液による検体採取を行う診療所等が増加している。





(参考) 新型コロナウイルス感染症における検査体制の進展(3)

検査分析能力の向上

検査分析能力 (1日当たり件数)

☆ 抗原キット、抗原定量検査の導入や、民間検査会社・大学等 の分析能力の向上により、検査分析能力が向上

	4/1	5/15	7/1	現在
PCR検査	1.0万件	2.2万件	3.1万件	5.2万件 (※)
抗原キット		(2.1万 件)	2.6万件	2.6万件
抗原定量検査				0.8万件 ^(※)

※ PCRや抗原定量検査の検査能力について、今般、大学や医療機関等に調査を行ったところ、拡充されている状況を確認。

(PCR検査内訳)

	件数
国立感染症研究所	800
検疫所	3,000
地衛研·保健所	10,469
民間検査会社	20,062
医療機関・大学等	17,923
計	52,254

検査実績の向上



発症から診断までの日数

☆ 4月中旬には週をまたいでいた発症から診断までの期間が、2日間以上短縮

4/13~19:7.6日 ⇒ 7/13~7/19:5.2日